

電子書籍

婦人画報増刊 皇族画報

EXTRA NUMBER OF THE LADY'S GRAPHIC.
CONTAINING LATEST PORTRAITS OF THE MEMBERS OF THE IMPERIAL FAMILY.

復刻版



大衆にとって、
天皇はちかしい「スーパースター」、
皇族妃は理想の「モダン・ガール」



発行元は東京社。多くの雑誌を刊行した国木田独歩の独歩社の編集者だった鷹見久太郎（思水）と窪田空穂、営業部にいた島田義三が、『婦人画報』を引き継ぐことを目的として、明治四十年に設立された。日本初の皇室写真集『皇族画報』は、『婦人画報』の特別号として企画刊行され、ベストセラーとなって定期刊行化。



セット販売価格：176,000円を
創業記念特価として、約**15%off**の
150,000円（税別）にてご提供いたします。
※2025年3月末までにお申し込みの場合に限ります。



かかし

合同会社 かかし
107-0062
東京都港区南青山 2-2-15
winAoyamaビル UCF6F
tel:03-6403-5803
contact@kakashi-ebook.co.jp
<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

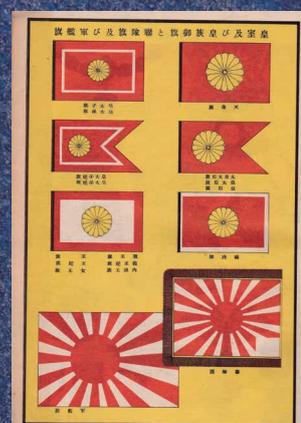


紀伊國屋書店
デジタル情報営業部
ict_book@kinokuniya.co.jp
Tel : 03-6910-0518 Fax : 03-6420-1359
東京都目黒区下目黒 3-7-10 153-8504



近代化が進む中、西洋化政策、大衆社会としての成長、女性の意識の変化、大衆と政府の関係、メディアのありかた、**政府の「規制緩和」**によってもたらされた変化とは？「皇族」の視点から、明治・大正・昭和と変貌する日本社会において、**政府の政策と思惑、大衆の関心事、メディアの販売戦略と果たした役割を解明する。**

解説 ● 森暢平 成城大学文芸学部教授



● 電子書籍のメリット

「いつでも・気軽に・読みたい箇所から」利用できます。

● 本書籍導入のベネフィット

同一プラットフォーム内の書籍・雑誌・新聞に掲載されている用語との「横断検索」が有効です。民主的傾向・娯楽性・風俗性の強い雑誌など、同時期に刊行された様々な刊行物との比較・検証がお勧めです。

学部や学科、ジャンルの壁を越えて、思わぬ発見をする可能性があるからです。

【お奨め対象】

皇室・皇族史、メディア史、日本文化史、表象文化史、ジェンダー(女性)史、ファッション(服飾)史、大衆史、社会史、政治史、近現代史の研究者及び大学図書館・公共図書館

● 1アクセス～3アクセス共に同一価格。 ● ①～⑨分売可。

配信回数	発行年月日	セット販売価格(税別)	分売	分売価格(税別)
第1回	1910(明治43)年5月25日	¥176,000 ※2025年3月末まで 特価150,000円	①	¥26,000
	1912(明治45)年4月10日		②	¥44,000
	1914(大正3)年1月15日		③	¥44,000
	1915(大正4)年9月5日		④	¥44,000
	1918(大正7)年5月15日		⑤	¥44,000
第2回	1920(大正9)年5月15日	¥176,000 ※2025年3月末まで 特価150,000円	⑥	¥44,000
	1921(大正10)年9月10日		⑦	¥66,000
	1922(大正11)年5月1日		⑧	¥38,000
	1922(大正11)年5月10日		⑨	¥44,000

創刊号 1908(明治41)年1月10日号から1934(昭和9)年11月20日発行号までを5回に分けて刊行。
※創刊号は第3回配本になります。 販売対象機関:全機関